

和牛のルーツ、ここにあり！

「岡山・新見」日本最古の蔓牛

千屋牛

CHIYAGYU

太田辰五郎の肖像画



西暦1850年頃、黒船が来航した頃のことじゃ。備中国阿賀郡実村(現・新見市千屋)に製鉄で大金持ちになった太田辰五郎がおった。今後、砂鉄も将来は底をつく。燃料の木炭もしかり。耕地も少ないこの村に、後世まで根付く産業はないものか…。そうだ！牛を飼おう！牛は草があれば飼える。糞は田畑のこやしになる。良い牛は高値で取引される。牛を増やせば村は潤うはずじゃ。辰五郎は、新見の竹の谷集落の難波千代平の良い牛を購入し、千屋に連れて帰り牛の子を農家に預けて牛を増やしたんじゃと。こうして生まれたんが「竹の谷蔓牛」——それが千屋牛の先祖になったんじゃ。昭和に入ってから、和牛登録協会の創設者・羽部義孝氏が日本の和牛改良のルーツを調査してみたところ、なんと日本最古の「蔓牛(系統牛)」が岡山県新見市におったというのが、わかったんじゃ。日本最古の蔓牛(千屋牛)は、和牛の中の和牛というわけじゃ。

岡山県
新見市

岡山・新見から
高級ブランド牛

千屋牛は、繁殖、肥育から生産まで 品質を大切にしたブランド牛です。

【5つのコンセプト】

●千屋牛は『優良和牛』

和牛のふるさと・新見で生まれた千屋牛は、日本最古の蔓牛「竹の谷蔓」の系統をひく優秀な黒毛和種です。

豊かな自然と天候に恵まれ、肉用牛の盛んな岡山県内でも優良肉質和牛の代表格。ほどよい霜降りと赤身が特徴、美味さと柔らかさを誇るこだわりの和牛です。

●千屋牛は『健康牛』

健康で良質な牛の生育のためにまず大切なのは授乳期の飼育です。

千屋牛の子牛は良好な発育を第一に考え、「カーフハッチ」など衛生的な牛舎で手厚く哺育しており、常に健康に留意した環境を保っています。

●千屋牛は『安全牛』

肥育期間中には安全性を重視して飼料を厳選。

指定した配合飼料と牧草、稲わらを与えて育てています。すぐれた肉質を目指すとともに、安全で健康なブランド牛として自信を持ってお届けしています。

●千屋牛は『安心牛』

千屋牛はすべての牛に10桁の耳標をつけ、出生年月日、性別、種別、母牛、生産地、飼養地などの生産履歴を明らかにしています。これにより牛の情報が流通の段階はもとより消費者に正確に伝わり、お客様の食卓に安心を運びます。

●千屋牛は『信頼牛』

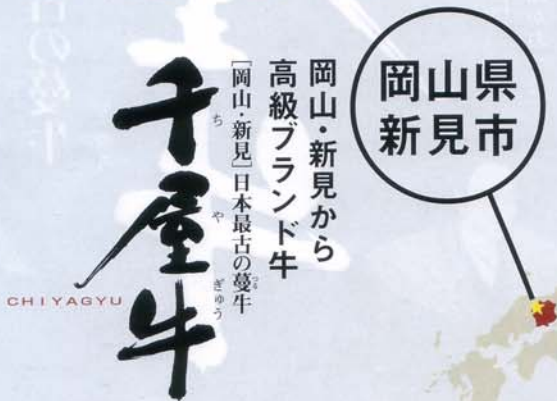
高梁川の源流、豊かな自然に包まれた千屋牛の里で繁殖・肥育の一貫生産を図り、古くからこの地に根付いた牛への深い知識と最新の技術を持つ限られた生産者の手によって大事に育てられました。

安心、安全、おいしさの期待に応える信頼のブランドです。



【千屋牛の定義】

新見市内で繁殖・肥育一貫生産されたもの。
または岡山県下で生産された子牛を導入し、
新見市内で約18ヶ月間以上肥育されたもの。



新見市へのアクセス

【車で】

- 中国自動車道大阪・吹田J.C.Tから新見I.Cまで約2時間50分
- 中国自動車道広島北J.C.Tから新見I.Cまで約1時間30分
- 米子自動車道米子I.Cから中国自動車道新見I.Cまで約1時間30分
- 瀬戸中央自動車道坂出J.C.Tから(瀬戸大橋経由)新見まで約3時間
- 岡山から新見まで約2時間

【中国ハイウェイバスで】

- 大阪・梅田から中国新見まで約3時間30分

【電車で】

- 大阪から新見まで(新幹線岡山経由)約2時間
- 広島から新見まで(新幹線岡山経由)約2時間
- 米子から新見まで(伯備線特急)約1時間10分
- 四国・坂出から新見まで(瀬戸大橋経由)約2時間

【飛行機で】

- 羽田空港から岡山空港まで約1時間

千屋牛の里

